

Ciné-la Ciné-la Ciné-la

NEWS

VOL.331

シネラ・ニュース

Fukuoka City
Public Library
Movie Hall
Ciné-la

10

October, 2025



ルナ将軍

【企画上映】

ファンタスティック・フィリピン! TBAスタジオの軌跡 アジアの女性映画監督再考 | 第7期:ベトナム

【通年上映】

アーカイブ発見 / 午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス

【料金】 〈ファンタスティック・フィリピン! TBAスタジオの軌跡〉

大人=600円 / 大学生・高校生=500円 / 中学生・小学生=400円

福岡市在住の65歳以上の方・「わたくしクラブ」会員 / 障がい者の方および介護者の方1名=300円 (要証明書・会員証原本提示)

〈アジアの女性映画監督再考 | 第7期:ベトナム〉 〈アーカイブ発見〉 〈午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス〉

大人=500円 / 大学生・高校生=400円 / 中学生・小学生=300円

福岡市在住の65歳以上の方・わたくしクラブ会員=250円 (要証明書・会員証原本提示) / 障がい者の方および介護者の方1名=無料 (要証明書提示)

□ 定員 (242席+車椅子席4席)・各回入替制 / 当日券のみ・各回上映の1時間前から販売 (上映開始の30分後まで)

fiaf

【国際フィルムアーカイブ連盟】
FIAFは映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

ファンタスティック・フィリピン! TBAスタジオの軌跡

助成:
一般財団法人 長瀬映像文化財団
助成(予定):国際交流基金マニラ日本文化センター

7000超の島々、100以上の民族、多様でパワフルなフィリピン映画を
新進気鋭の映画スタジオ・TBAスタジオ作品から知る。

10月4日[土]、10月5日[日]、10月8日[水]～13日[月祝]、10月16日[木]～19日[日]、10月22日[水]、10月23日[木] ◎すべて福岡市総合図書館収蔵作品/デジタル上映

トークイベント

10月5日[日] 14:00

「ルナ將軍」上映後

16:00-17:30予定(入場無料)

登壇者 予定(敬称略)
ジェロルド・ターログ (映画監督)
ダフネ・O・チウ・スーン (プロデューサー)
ウィッキー・D・ベラルミノ (フィリピン文化センター文化芸術担当官)
※登壇者は予告なく変更になる場合があります。

ジェロルド・ターログ

Jerrold Tarog

映画監督。1977年生まれ。キャリアの初期は音楽家として活躍し、その後、監督として多彩な作品を発表。「ルナ將軍」(2015)、「Goyo:若き將軍」(2018)に続く、「Bayaniverse」三部作の最新作となる、フィリピンの大統領を務めたマヌエル・L・ケソンの生涯を描いた伝記映画「Quezon」(2025)が完成、フィリピン本国では10月15日に公開される。



ダフネ・O・チウ・スーン

Daphne O. Chiu-Soon / 周怡慧

プロデューサー/TBAスタジオ 社長・最高執行責任者。プロデューサーとして「愛について書く」(2019)や大ヒットとなった「ルナ 將軍」(2015)、「Goyo:若き將軍」(2018)ほか、数々の作品を手がける。TBAスタジオにおいては、映画製作や配給、食品・飲料事業等、幅広い活動を展開している。



ウィッキー・D・ベラルミノ

Vicky D. Belarmino

フィリピン文化センター文化芸術担当官。同センターにおいて様々な映画事業の企画運営に携わり、フィリピン最大のインディペンデント映画祭であるシネマラヤ映画祭のコーディネーターを長年にわたり務めている。



5 [日] 14:00 12 [日] 11:00 16 [木] 14:00

ルナ將軍

General Luna
General Luna



1898年、300年以上に及んだスペイン支配を経て、フィリピンは新たに米国の脅威に立ち向かっていた。アントニオ・ルナ將軍は、祖国の自由のために不屈の愛国心と統率力でアメリカとの戦いを指揮する。歴史的英雄であるルナ將軍の壮絶な戦いを描いた本作は、同国の映画賞・ルナ賞で10冠を獲得。大ヒット作となり、第88回アカデミー賞外国語映画賞フィリピン代表作に選出された。

2015/フィリピン/カラー/118分/日本語字幕付き
監督:ジェロルド・ターログ 出演:ジョン・アルシラ、モン・コンフィアード

4 [土] 14:00 10 [金] 14:00 23 [木] 14:00

サンデー・ビューティー・クイーン

Sunday Beauty Queen



OFW(海外で働くフィリピン人労働者)として、香港で働くフィリピン家政婦たちが参加する美人コンテストを追ったドキュメンタリー。彼女たちは、毎週日曜日の労働条件の下で働いているが、毎週日曜日の仲間とともにコンテストに向けてダンスや発表の練習に取り組む。メトロマニラ映画祭で最優秀作品賞を受賞。日本との国際共同制作作品である「Sunday Cinderella」(2015)を原型としている。

2016/フィリピン/カラー/95分/日本語字幕付き
監督:バビール・ルース・ピララマ

4 [土] 17:00 11 [土] 11:00 22 [水] 14:00

バードショット

Birdshot



父親とふたりで農場に暮らす娘のマヤは、森林保護区に迷い込み、誤って絶滅危惧種のフィリピンワシを撃ち殺してしまう。警察が捜査を進めると、さらに恐ろしい事件が明らかになっていく。「レコーダー 目撃者」(2013)で注目された若き俊英ミカエル・レッド監督の長編第2作。第29回東京国際映画祭「アジアの未来部門」作品賞受賞。

協力:東京国際映画祭
2016/フィリピン/カラー/116分/日本語字幕付き/字幕翻訳:平井かおり
監督:ミカエル・レッド 出演:マリー・ジョイ・アポストル、アーノルド・レイエス

9 [木] 14:00 19 [日] 11:00

嘆きの河の女たち

Women of the Weeping River



河をまたいだ2つのイスラム家族間で数年に渡り続く抗争により、愛する夫を失った若い未亡人サトラ。彼女の父を筆頭に、男たちは血の抗争を繰り返す。一方、女たちは本当に復讐で家族を守れるのかと、疑問を抱く。抗争の続く、イスラム教徒ミンダナオ自治地域が舞台。ダヨック監督もミンダナオ出身で、本作の出演者は全員イスラム教徒で演技未経験者である。

2016/フィリピン/カラー/95分/日本語字幕付き/字幕翻訳:細田治和
監督:シェロン・ダヨック
出演:ライラ・ブトゥリ・P・ウラオ、シャリファ・パールシア・P・アリダンス

9 [木] 11:00 13 [月祝] 14:00 17 [金] 14:00

カナ ひと 夢を織る女

K'na The Dreamweaver



ミンダナオ島南西部のセブ湖周辺にはティボリ族が暮らしている。カナは、幼くして母を失い、神と交信できる夢織者の祖母に育てられ、自分も夢織者となってゆく。幼なじみのシラウと思いを寄せあうが、族長の父から、北の族長の息子との結婚を段取りされる。美しい映像で綴られる本作は、2014年のシネマラヤ映画祭最優秀美術賞と審査員特別賞を受賞した。

協力:あいち国際女性映画祭
2014/フィリピン/カラー/85分/日本語字幕付き/字幕翻訳:細田治和
監督:イーダ・アニータ・キト・デルムンド
出演:マラ・ロベス・ヨコハマ、RK バガチン

11 [土] 14:00 13 [月祝] 11:00 23 [木] 11:00

こことよそ

Dito At Doon Here And There



コロナ下で厳格なロックダウン中のマニラ。自宅を過ごす女子大生のレンは、オンラインでつながる時間だけが、気晴らしになっていた。ある日、リモート飲み会で友人に紹介されたイケメンに心惹かれるが、翌朝、レンのSNSの投稿に絡んできた男性だと判明する。室内のみで展開する軽やかな「リモート」ラブコメディ。オンラインとオフラインの映像上の表現が見事。

協力:大阪アジア映画祭
2021/フィリピン/カラー/100分/日本語字幕付き/字幕翻訳:高井清子
監督:JPハバック 出演:ジャニン・グッチェレス、JC サントス

10 [金] 11:00 18 [土] 14:00

パティンテロ

Patintero:
Ang Alamat ni Meng Patalo



伝統的なストリートゲーム「パティンテロ」に夢中の少女・メン。学校や近所で負け犬呼ばわりされているメンは、町で開催されるパティンテロの大会で勝利しようと闘志を燃やす。「少林サッカー」(2001)や「ピンポン」(2002)にインスパイアされた映像表現が楽しい。ヴェルガラ監督はデビュー作にして、2015年のQシネマ国際映画祭で観客賞、ジェンダー・センシティブティ賞を受賞。

協力:大阪アジア映画祭
2016/フィリピン/カラー/88分/日本語字幕付き/字幕翻訳:井上俊子
監督:ミック・ヴェルガラ
出演:ナファ・ヒラリコ・クルーズ、ウィリアム・フエナヴェンテ

5 [日] 11:00 12 [日] 14:00

至福

Bliss



自ら出資した映画の主役を演じるようになった30代女優のジェーンは、撮影中の転落事故によって昏睡してしまう。自宅のベッドで目覚めたジェーンは夫に軟禁されていた。生死の境をさまよいながら、現実と悪夢を行き来するような衝撃のサイコスリラー。大阪アジア2017にて、主演女優イザ・カルサドが最も輝きを放っている俳優に授与される薬師真珠賞を受賞した。

協力:大阪アジア映画祭
2017/フィリピン/カラー/100分/日本語字幕付き/字幕翻訳:手束紀子
監督:ジェロルド・ターログ 出演:イザ・カルサド、イアン・ヴェネラシオン

8 [水] 14:00 19 [日] 14:00

影の内側

Smaller And Smaller Circles



顔と肉体の一部をえぐられた10歳過ぎの男子が次々発見される。通称パヤタス事件。修道司祭であり法医学者でもあるガス・サエンス神父は、NBI(国家捜査局)から捜査協力を依頼される。若手エリート神父のルセロを右腕とし、真実を丁寧に拾い集めていく。組織の腐敗や政治的圧力に争いながら、神父が事件を解決していく、フィリピン流犯罪ミステリー。

2017/フィリピン/カラー/111分/日本語字幕付き/字幕翻訳:細田治和
監督:ラヤ・マーティン 出演:ノニー・ベンカムーン、シド・ルセロ

アジアの女性映画監督再考 | 第7期:ベトナム

アジアの女性監督による作品を継続的に紹介しています。

10月24日[金]~26日[日]、10月29日[水]~30日[木]

©すべて福岡市総合図書館収蔵作品

トークイベント

10月25日[土] 14:00

「悪魔のしるし」上映後 (15:25~16:10/45分予定)

【ゲスト】秋葉亜子氏(あきばあこ/映画字幕翻訳、通訳)

東京外国語大学、西南学院大学非常勤講師。アジアフォーカス・福岡国際映画祭をきっかけにベトナム映画に携わり、現在までに60本あまりの字幕翻訳を手がける。映画祭での通訳のほか、上映事業のコーディネーターやベトナム映画のポストプロダクションに携わる。字幕翻訳作品は「無人の野」(1979)、「愛は17度線を超えて」(1972)などの古典をはじめ、ヴェイ・トリン監督「アパートメント」「メタオ」のほか、「その花は夜に咲く」(2025)、「ベトナム」(2024/東京フィルムフェックス上映)など。



悪魔のしるし Devil's Mark

25 [土] 14:00 30 [木] 14:00

少女は胸にアザがあるため村人から魔女と恐れられており、村はずれでハンセン病の老人と暮らしている。ある日護送中に逃げ出した画家と出会い、ふたりは山の中で暮らし始める。やがて少女は妊娠し、食べ物を探して村に行った画家は逮捕されてしまう。疎外された者たちを描いた、大人の童話のような作品。



1992/ベトナム/カラー/85分/日本語・英語字幕付き/35ミリフィルム上映
監督:ヴェイ・トリン 出演:ゴック・ヒェップ、ドン・ズオン

曇天 Live in Cloud Cuckoo Land

2本立て上映

恋愛を期待するウェディングドレス店員の女性と、ドレス選びで来店した裕福なカップル、そしてマイクを手に路上パフォーマンスを行う青年。自らの声ともいえるスピーカーを強奪された青年は、馬に変身してしまう。



2020/ベトナム/カラー/20分/日本語字幕付き/デジタル上映
監督:ヴー・ミン・ギア、ファム・ホアン・ミン・ティ

旅まわりの一座 Traveling Circus

25 [土] 11:00 29 [水] 14:00

サーカスの一座がある村にやって来る。飢餓に苦しむ村人は、かごからお米が沢山出てくる手品に夢中になる。その村では金ととれるという噂があり、サーカスの座長は料金として金のかけらを村人にとってこさせる。ベトナムを代表する女性監督ヴェイ・トリンによる作品。スイス・フリブール映画祭グランプリ受賞。



1988/ベトナム/白黒/78分/日本語字幕付き/35ミリフィルム上映
監督:ヴェイ・トリン 出演:テー・アイン、タイ・ガン

天国にいたる道 A Trip to Heaven

2本立て上映

未亡人タムは、友人と共にメコン川のバスツアーに参加し、初恋の人と再会する。町一番の美男子だった彼との恋愛を思い出し、心躍らせるタム。一方、かつての恋人は無関心。ツアーの最後にふたりは「天国への階段」にたどり着く。



2020/ベトナム/カラー/15分/日本語字幕付き/デジタル上映
監督:ズン・ジウ・リン

アパートメント Collective Flat

24 [金] 11:00 26 [日] 14:00

1975年サイゴン陥落により、サイゴンのホテルが接収され、解放軍のアパートとして使用される。ホテルの門番だったタムがアパートの管理人に任命され、アパートには様々な人が入居してくる。南北統一から約10年間に管理人のタムの視点から描いた作品。移り変わるベトナム社会と人々の様子が優しく描かれる。



1999/ベトナム/カラー/90分/日本語・英語字幕付き/35ミリフィルム上映
監督:ヴェイ・トリン 出演:マイ・タイン、ホン・アイン

メタオ There was Once a Time When...

24 [金] 14:00 26 [日] 11:00

メタオ地方の領主グエンは、民衆からの信頼も厚く尊敬されていた。しかし婚約者を不慮の自動車事故で失って以降、近代文明の一切を拒否し、まるで人が変わったように振舞う。20世紀初頭のフランス植民地時代を舞台にした儂い愛の物語が、哀愁を帯びた音楽に乗せて描かれる。



2002/ベトナム/カラー/108分/日本語字幕付き/35ミリフィルム上映
監督:ヴェイ・トリン 出演:ズン・ニー、ミン・チャン

どこでもないとこで 羽ばたいて Flapping in the Middle of Nowhere

25 [土] 17:00 30 [木] 11:00

故郷を離れ、ハノイで大学に通うフエンと労働者のトゥン。ある日フエンの妊娠が発覚したが、経済的に苦しい二人は中絶を選択する。瑞々しい映像が素晴らしい、グエン・ホアン・ディエップの監督デビュー作。ナント三大陸映画祭審査員特別賞など数多くの映画祭で受賞し注目を集めた。



2014/ベトナム=フランス=ノルウェー=ドイツ/カラー/99分/日本語字幕付き/デジタル上映
監督:グエン・ホアン・ディエップ 出演:グエン・トゥイ・アイン、ホアン・ハ

アーカイブ発見 Discover the Archive

今や世界的巨匠となったポン・ジュノ監督が一躍注目を浴びるきっかけになった長編デビュー作を、収蔵する貴重な35ミリフィルムで上映します。

吠える犬は噛まない

11 [土] 17:00 18 [土] 17:00

Barking Dogs Never Bite

大学の非常勤講師のユンジュは犬が嫌いで、マンション内の犬を次々に殺していく。ところがある日妊娠中の妻が犬を買ってきたため、ユンジュは世話をしなければならなくなる。日常の中の不条理を描くブラックコメディ。どんな作品にも似ていない、ジャンル分け不能なポン・ジュノ独特の作風が光る。



2000/韓国/カラー/110分/日本語・英語字幕付き/35ミリフィルム上映
監督:ポン・ジュノ 出演:イ・ソンジェ、ペドゥナ

【通年上映】午前11時の日本映画・アジア映画 Classics

収蔵作品から、日本とアジアの選りすぐりの古典映画や名作を木曜・金曜・土曜に週替わりで上映します(不定期)。

いいのみ学園

16 [木] 11:00 17 [金] 11:00 18 [土] 11:00

大学教授の山本三郎は、ふたりの子どもがいたが、ともに小児マヒであった。学校に行くのをいやがる子どものため、全財産をなげうって障がい児のための「いいのみ学園」を設立する。現在も福岡にある同学園設立を描いたベストセラーを原作に、子どもの自然な存在感を引き出す名手である清水宏が監督。明るくのびのびとした子どもたちの姿が感動的。



1955/新東宝/白黒/100分/16ミリフィルム上映
監督:清水宏 出演:宇野重吉、香川京子

1 [水]		休 映 日
2 [木]		休 映 日
3 [金]		休 映 日
4 [土]		14:00 ●サンデー・ビューティー・クイーン 17:00 ●バードショット
5 [日]	11:00 ●至福	14:00 ●ルナ将軍+上映後トークイベント 登壇者(予定):ジェロルド・ターログ、 ダフネ・O・チウ・スーン、ヴィッキー・D・ペラルミノ
6 [月]		休 館 日
7 [火]		休 映 日
8 [水]		14:00 ●影の内側
9 [木]	11:00 ●カナ 夢を織る女(ひと)	14:00 ●嘆きの河の女たち
10 [金]	11:00 ●パティンテロ	14:00 ●サンデー・ビューティー・クイーン
11 [土]	11:00 ●バードショット	14:00 ●こことよそ 17:00 ★吠える犬は噛まない
12 [日]	11:00 ●ルナ将軍	14:00 ●至福
13 [月祝]	11:00 ●こことよそ	14:00 ●カナ 夢を織る女(ひと)
14 [火]		休 館 日
15 [水]		休 映 日
16 [木]	11:00 ☆しいのみ学園	14:00 ●ルナ将軍
17 [金]	11:00 ☆しいのみ学園	14:00 ●カナ 夢を織る女(ひと)
18 [土]	11:00 ☆しいのみ学園	14:00 ●パティンテロ 17:00 ★吠える犬は噛まない
19 [日]	11:00 ●嘆きの河の女たち	14:00 ●影の内側
20 [月]		休 館 日
21 [火]		休 映 日
22 [水]		14:00 ●バードショット
23 [木]	11:00 ●こことよそ	14:00 ●サンデー・ビューティー・クイーン
24 [金]	11:00 ◆天国にいたる道+ アパートメント	14:00 ◆メタオ
25 [土]	11:00 ◆曇天+ 旅まわりの一座	14:00 ◆悪魔のしるし +上映後トークイベント ゲスト:秋葉亜子氏 17:00 ◆どこでもないところで 羽ばたいて
26 [日]	11:00 ◆メタオ	14:00 ◆天国にいたる道+ アパートメント
27 [月]		休 館 日
28 [火]		休 映 日
29 [水]		14:00 ◆曇天+ 旅まわりの一座
30 [木]	11:00 ◆どこでもないところで 羽ばたいて	14:00 ◆悪魔のしるし
31 [金]		休 館 日

- =[企画上映] ファンタスティック・フィリピン! TBAスタジオの軌跡
- ◆=[企画上映] アジアの女性映画監督再考 第7期:ベトナム
- ★=[通年上映] アーカイブ発見
- ☆=[通年上映] 午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス

[11月のシネラ上映予告]

- ウカマウ集団60年の全軌跡:20世紀編
- 日韓映画館の旅 ●韓国映画1950年代傑作選

Column

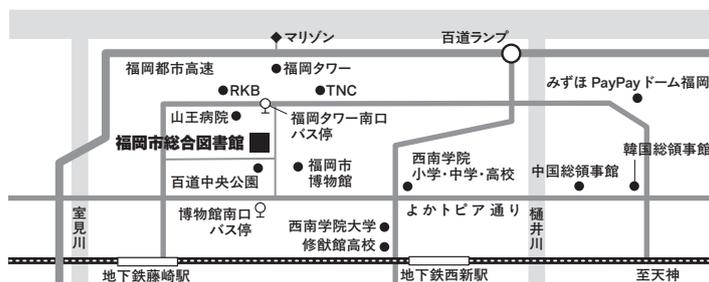
TBAスタジオはフィリピンの新進気鋭の映画制作会社です。2018年のアジアフォーカス・福岡国際映画祭での「影の内側」上映・寄贈をきっかけに、2022年にさらに22作品もの寄贈を受け、総合図書館では永年保存しています。そのうちの9作品に日本語字幕を付けた上映素材を作成し、一挙上映します。

2016年の東京国際映画祭「アジアの未来」部門作品賞受賞の「バードショット」、フィリピンで記録的なヒットとなった戦争の英雄を主人公にした重厚な歴史アクション(その「ルナ将軍」の続編の続編になる最新作「Quezon」がこの10月に本国公開)、連続猟奇殺人事件や紛争を描いたドラマなどなど…という少し見るのに心構えをしなければと思うかもしれません。

一方で、路上で遊ぶゲームをテーマにした「少林サッカー」を彷彿とさせるキッズ・アクション、少数民族の伝統的な暮らしを描くドラマ、ある女優が怪奇現象に出くわすサイコスリラーなど、TBAスタジオの手がけるジャンルの幅が、本当に広いことに驚かされます。コロナ禍の、リモートでの恋愛模様を描いた「こことよそ」は2021年に発表されていて、企画からリリースまでが本当に早い。香港に出稼ぎに出るたくさんのフィリピン人家政婦たちのドキュメンタリーでは、私たちの知らないアジアの国々の一面を垣間見ることができます。ひとつのスタジオに焦点をあててみると、映画からその国に暮らす人々の状況が立体的に浮かび上がってきて、大変興味深く感じています。

今回上映する複数の作品は、実は、YouTubeのTBAスタジオの公式チャンネルでも全編を見ることができます(しかし日本語字幕はありません)。なかには数百万から一千万回以上再生されているものもあり、これにも驚きました。ショート動画ではなく、長編映画が、無料配信とはいえこれだけ見られている一方、日本では一部の映画祭や配信を除いてまだまだ紹介されていない。アジアには知られざる映画がある。ぜひ、まとめて上映する機会をつくりたい。もちろん、どの作品もエンターテインメントとして大変質が高いことも書き添えておきます。一気に見ると頭がくらくらするぐらいに多様でファンタスティックな、TBAスタジオの作品群をぜひスクリーンで楽しんでください。

(学芸員・杉原)



[交通アクセス]

当館の駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。市営地下鉄/西新駅または藤崎駅下車徒歩15分 西鉄バス・博多駅、天神、西新から福岡タワー南口または博物館南口下車徒歩5分・藤崎駅から福岡タワー南口下車徒歩5分 ◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時刻、お近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話:050-3616-2150)へお問い合わせください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
(代表) TEL: 092-852-0600 | FAX: 092-852-0609

うえぶシネラ = <http://www.cinela.com> ⇒

発行:映像ホール・シネラ実行委員会
グリーン購入法に適合している用紙を使用しています

助成:  公益財団法人
西日本シティ財団

